

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			SDGsへの貢献(最大3つ)		
			会計	投入コスト		活動実績(R1)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	事業自体が貢献する項目	実施手法等の工夫により貢献できた項目(任意)		
管財課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H30予算現額	H30決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	夏期・冬期における節電の取り組みにより、環境負荷の削減に努めた。	特になし	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに			
	優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加		254,680千円	253,889千円			①公共料金の支払料金(電気・ガス・上下水道・電話) ②電力使用量	庁舎年間電力使用量の削減						平成22年度と比較した年間電力使用量削減率(22年度年間電力使用量 3,029.809kWh)	R1年度に改善した点
	根拠法令			R1予算現額	R1決算額(見込み)											R1実績
	所沢市庁舎管理規則、所沢市庁舎防火管理規程の管理運営要領			275,036千円	261,709千円											事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み
	事業の目的及び具体的な内容			H30正規職員人件費	H30その他職員従事割合			実績	H30年度目標						H30実績	R1目標値が未達成の理由・分析
	本事業は、庁舎の効率的かつ効果的な運用を行うことで、安全かつ快適な施設の運用を図るものである。	1.95人		非常勤特別職	0.00人				5.0%						10.0%	
		16,341千円		臨時職員	0.50人			R元年度目標	R1実績							
		R1正規職員人件費		R1その他職員従事割合	5.0%			11.0%	目標達成済							
		2.79人		非常勤特別職	0.00人			R2年度目標								
	期間	昭和61年～		23,190千円	臨時職員			0.00人	5.0%							
管財課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H30予算現額	H30決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	老朽化の度合いを考慮しつつ、予算の範囲内で効率的修繕・工事を実施した。	特になし	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに			
	優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加		24,223千円	24,223千円			①建築・衛生・厨房設備修繕件数 ②電気設備修繕件数 ③空調・機械設備修繕件数	修繕達成実績						修繕必要件数における達成件数	R1年度に改善した点
	根拠法令	-		R1予算現額	R1決算額(見込み)											R1実績
	事業の目的及び具体的な内容			23,443千円	23,395千円											事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み
	H30正規職員人件費	H30その他職員従事割合		実績	H30年度目標			H30実績	R1目標値が未達成の理由・分析							
	0.95人	非常勤特別職			0.00人			44件	44件							
	本事業は、市庁舎施設の老朽化に伴う設備の不具合箇所等を改善し、建物・空調・機械・電気・衛生設備等の設備性能を維持改善することにより、来庁者や職員の安全確保、快適性や執務環境の向上・充実を図るため、市庁舎の修繕を行うものである。	7,961千円		臨時職員	0.00人			R元年度目標	R1実績						目標達成済	
		R1正規職員人件費		R1その他職員従事割合	①12件			40件	49件							
		2.19人		非常勤特別職	0.00人			R2年度目標								
		18,203千円		臨時職員	0.00人			40件								
期間	昭和63年～						評価者	管財課長 浅見 仙隆	どのように貢献したか	「環境配慮事項等伝達書」に基づき、再資源資材の活用や安全安心な労働環境の促進に努めた。						
管財課	実施計画ランク	事業の種類	一般	H30予算現額	H30決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		S	対象施設の老朽度による工事の優先順位や市の財政状況を勘案してR1年度目標の工事予定件数を見直した。	11. 住み続けられるまちづくりを				
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加		0千円	0千円			①修繕計画に基づく工事予定件数 ②修繕計画に基づく工事実施件数	修繕計画に基づく工事実施件数					対象施設の築年数や修繕後の経過年数及び老朽度、市の財政状況を勘案し、関係各課と協議を行い目標を設定する。	R1年度に改善した点	
	根拠法令			R1予算現額	R1決算額(見込み)										R1実績	R1年度に改善した点
	特になし			0千円	0千円										事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み	
	事業の目的及び具体的な内容			H30正規職員人件費	H30その他職員従事割合			実績	H30年度目標					H30実績	R1目標値が未達成の理由・分析	
	建築物については、建築後30年を経過すると急激に劣化が進行するとされており、所沢市の公共建築物においても築後30年を経過するものが増加していくことを踏まえ、建築物の劣化が進行する前の予防保全に取り組むため「所沢市公共建築物修繕計画」を平成18年度に策定した。この修繕計画により、建築物の修繕を計画的に進行管理し、単年度に修繕工事が集中する事態を避けて財政負担を平準化するとともに、既存建築物の延命化を図り有効活用していく。	1.90人		非常勤特別職	0.00人				18件					18件		
		15,922千円		臨時職員	0.00人			R元年度目標	R1実績							
		R1正規職員人件費		R1その他職員従事割合	①16件			16件	16件					目標達成済		
		1.90人		非常勤特別職	0.00人			R2年度目標								
	期間	H18年度～		15,793千円	臨時職員			0.00人	20件							評価者